

工事写真の撮り方

写真撮影のポイント

- 工事写真は、全ての施工箇所の工種ごと（下記の7工種）の写真を撮影してください（例：浸透ます2個・浸透トレンチ2箇所の場合、計4箇所×7工種＝28枚）
- 工事写真に不備があると、助成金の交付が受けられなくなる場合があります。
- スタッフや幅広のリボン（数字が見やすい赤・白のもの）を、縦・横・深さ（水平2方向・垂直）にあて、数値が確認できるように撮ってください。
- 深さは地表面の高さ（GL）の基準線を丁張や水系で明示し、基準線から下端までの距離が確認できるように撮ってください。

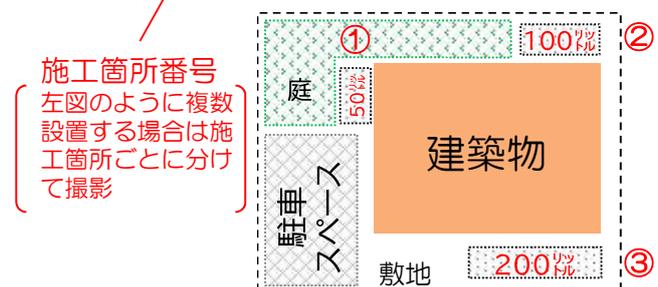
工種番号	工種	撮り方
1	施工前	• 施工箇所を含めた全景が確認できるように撮影し、施工箇所を示してください。
2	床掘工	• 基準線（GLを明示した丁張や水系など）にスタッフをあてて、掘削辺（縦・横・深さ）が確認できるように撮影してください（3、5も同様）。
3	碎石工	• 単粒碎石4号（S-30）を敷き均しているのが確認できるように撮影してください。 • 透水シートで巻き込んでいる様子が分かるように撮影してください。
4	施工後	• 工箇所を含めた全景が確認できるように撮影し、施工箇所を示してください。

工事写真帳の作り方

- A4版（1ページに写真4枚程度）で作成して下さい。
- 施工箇所番号と工種番号を記入してください。
- 施工箇所番号と工種番号を記載してください（工種番号は上記参照）。
- 工種を記入してください。
- 黒板に、工事件名、工事箇所、工種と浸透施設の寸法、施工年月日を明示して、施工箇所とともに撮影してください。
- 浸透ますと浸透ます、浸透ますと浸透トレンチ等、複数の施設を設置している場合は、施工箇所ごとに分けて撮影してください。

《黒板の記載例》

工事件名	〇〇邸 新築工事
公示場所	長野市〇〇〇 〇丁目〇番
雨水浸透ます	① - 2 床掘工 w500×L500×H600 令和〇年〇月〇日施工
施工者	〇〇〇建築(株)



写真と黒板の記入例

1 施工前

- 施工箇所を含めた全景が確認できるように撮影してください。
- 施工箇所を丸や矢印等で示してください。

《黒板の記載例》

工事件名	〇〇邸 新築工事
公示場所	長野市〇〇〇 〇丁目〇番
雨水浸透ます ① - 1 施工前 令和〇年〇月〇日施工	
施工者	〇〇〇建築(株)

2 床掘工



《黒板の記載例》

工事件名	〇〇邸 新築工事
公示場所	長野市〇〇〇 〇丁目〇番
雨水浸透ます ① - 2 床掘工 w500×L500×H600 令和〇年〇月〇日施工	
施工者	〇〇〇建築(株)

3 埋戻工（単粒砕石）



《黒板の記載例》

工事件名	〇〇邸 新築工事
公示場所	長野市〇〇〇 〇丁目〇番
雨水浸透ます ① - 3 埋戻工（単粒砕石） 令和〇年〇月〇日施工	
施工者	〇〇〇建築(株)

↑ 透水シートで巻き込んでいる様子が分かるように撮影してください。

4 施工後

- 施工箇所を含めた全景が確認できるように撮影してください。
- 施工箇所を丸や矢印等で示してください。

《黒板の記載例》

工事件名	〇〇邸 新築工事
公示場所	長野市〇〇〇 〇丁目〇番
雨水浸透ます ① - 4 施工後 令和〇年〇月〇日施工	
施工者	〇〇〇建築(株)